

# 栄養サポート通信

～80号～

## 第19回NST・褥瘡報告会開催

令和7年7月1日（火）16:00～17:00

場所：3階会議室②③④

### 第一部

『令和6年 NST介入報告』

栄養管理室

『令和6年 褥瘡報告』

7階西病棟師長

### 第二部

『褥瘡患者の栄養管理』

総合診療科長

たくさんの方の参加をお待ちしております！  
委員のメンバー以外の方も参加可能です。

令和6年度の診療報酬改定で**標準的な栄養スクリーニングツールの使用が必要となり当院では**MUST**を使用しています。**

## 入力手順

身長： 160 cm  
 体重： 60 kg  
 標準体重： 56 kg  
 BMI： 23.4 kg/m<sup>2</sup>

病名：

**Step1 ①**  
BMIスコア

BMI Kg/m <sup>2</sup>	スコア
● >20 (>30肥満)	=0
● 18.5~20	=1
● <18.5	=2

**Step2 ③**  
体重減少率スコア

+ 体重減少率(過去6ヶ月以内) +

%	スコア
● <5	=0
● 5~10	=1
● >10	=2

**Step3 ④**  
急性疾患の影響スコア

+5日以上ほぼ栄養摂取無し  
急性疾患  
スコア

● なし	=0
● あり	=2

現在の体重  kg

過去6ヶ月以内の体重  kg **②**

体重減少率 **-9.1 %**

**Step4**  
栄養障害のリスク判断  
(STEP1~3のスコアの合計)

**スコア合計 0**

スコア0 = 低リスク  
 スコア1 = 中リスク  
 スコア2以上 = 高リスク

**-(マイナス)は体重増加を示しています**

- ① 体重測定を実施し、電子カルテ上でBMIを確認する。
- ② 過去6ヶ月以内の体重を入力すると体重減少率が自動で算出される。  
**【過去6ヶ月の体重のデータが無い場合】**  
 患者本人に確認し自己申告に基づいて評価を行う。
- ③ 体重減少率を確認し該当項目を選択する  
**【体重減少率が-(マイナス)表記の場合】**  
 体重が増加していることを示しているため、「<5=0点」を選択する
- ④ 急性疾患があり、5日以上ほぼ栄養摂取なしの場合、「あり」を選択。  
 ※今後5日以上ほぼ栄養摂取できないことが見込まれる場合も選択する。